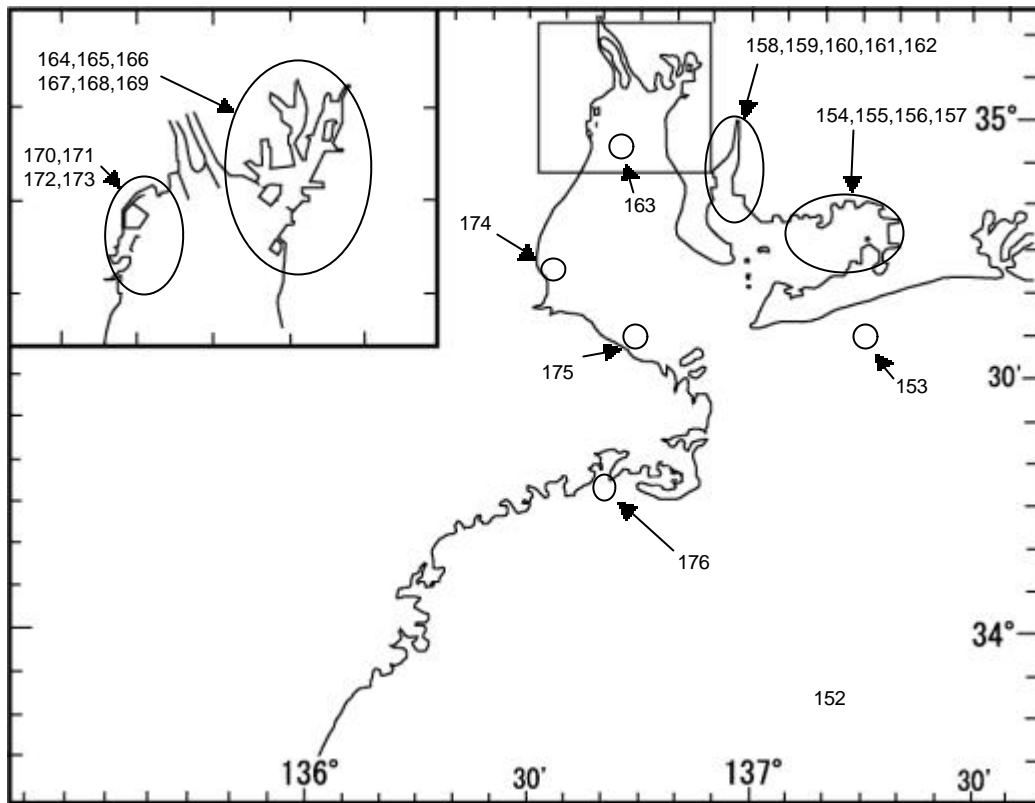


四管区水路通報第 8 号

平成 14 年 2 月 27 日

第四管区海上保安本部

第 1 5 2 項	本州南岸	遠州灘及熊野灘	救難訓練
第 1 5 3 項	本州南岸	遠州灘、赤羽漁港沖	魚礁設置
第 1 5 4 項	本州南岸	三河港南部	岸壁現状調査
第 1 5 5 項	本州南岸	三河港南部	潜水作業
第 1 5 6 項	本州南岸	三河港北部	棧橋改修工事
第 1 5 7 項	本州南岸	三河港北部	潜水作業期間延長
第 1 5 8 項	本州南岸	衣浦港	簡易灯付浮標補修作業
第 1 5 9 項	本州南岸	衣浦港	環境調査
第 1 6 0 項	本州南岸	衣浦港	潜水作業
第 1 6 1 項	本州南岸	衣浦港	起重機船作業
第 1 6 2 項	本州南岸	衣浦港	起重機船作業
第 1 6 3 項	伊勢湾北部		海底波高計設置作業
第 1 6 4 項	名古屋港	西航路	灯浮標一時移設
第 1 6 5 項	名古屋港	第 1 区	護岸改良工事期間変更
第 1 6 6 項	名古屋港	第 3 区	岸壁現状調査
第 1 6 7 項	名古屋港	第 3 区	潜水作業
第 1 6 8 項	名古屋港	第 4 区	係船浮標補修工事期間延長
第 1 6 9 項	名古屋港	第 4 区	水路測量
第 1 7 0 項	本州南岸	四日市港	灯浮標機器点検等作業
第 1 7 1 項	本州南岸	四日市港、第 2 区	海底油送管補修工事
第 1 7 2 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	掘下げ作業
第 1 7 3 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	水路測量
第 1 7 4 項	伊勢湾	津港及付近	水路測量
第 1 7 5 項	伊勢湾	豊北漁港	潜水調査作業
第 1 7 6 項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港付近	波力装置等点検作業



14年152項 本州南岸 - 遠州灘及熊野灘 救難訓練

自衛隊航空機により、照明弾及びマリンマーカ―等を投下して洋上救難訓練が実施される。

期 間 平成14年3月1日～29日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日0800～2100

区 域 下記6地点を結ぶ線により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-38N 137-30E	34-38N 137-30E
(2)	34-38N 138-00E	34-38N 138-00E
(3)	34-25N 138-30E	34-25N 138-30E
(4)	32-40N 138-30E	32-40N 138-30E
(5)	32-40N 136-10E	32-40N 136-10E
(6)	33-47N 136-10E	33-47N 136-10E

海 図 W 6 1 B

出 所 航空自衛隊浜松救難隊

14年153項 本州南岸 - 遠州灘、赤羽根漁港沖 魚礁設置

(四管区水路通報 13年 49号 1279項 削除)

下記地点に魚礁が設置された。

位 置 下記地点

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-34-00N 137-13-47E	34-34-12N 137-13-36E

海 図 W 7 0 - W 6 1 B

出 所 鳥羽海上保安部

14年154項 本州南岸 - 三河港南部 岸壁現状調査

下記区域で岸壁現状調査が実施される。

期 間 平成14年3月11日～20日までの0800～1700

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-43-29N 137-18-15E

34-43-41N 137-18-04E

(2) 34-43-05N 137-18-15E

34-43-17N 137-18-04E

海 図 W1057B

出 所 三河港長

14年155項 本州南岸 - 三河港南部 潜水作業

下記地点で潜水土による電気防蝕工事が実施されている。

期 間 平成14年4月30日までの日出～日没

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-43-17N 137-18-45E

34-43-29N 137-18-34E

海 図 W1057A

出 所 三河港長

14年156項 本州南岸 - 三河港北部 棧橋改修工事

下記区域で棧橋改修工事が実施される。

期 間 平成14年3月12日～13日(予備日3月14日～15日)までの0900～1700

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48-51.0N 137-13-51.0E

34-49-02.8N 137-13-40.2E

(2) 34-48-50.9N 137-13-54.9E

34-49-02.7N 137-13-44.1E

(3) 34-48-47.7N 137-13-54.8E

34-48-59.5N 137-13-44.0E

(4) 34-48-47.8N 137-13-50.9E

34-48-59.6N 137-13-40.1E

標 識 作業区域に灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1057A

出 所 三河港長

14年157項 本州南岸 - 三河港北部 潜水作業期間延長

(四管区水路通報 14年 6号 120項 削除)

蒲郡ふ頭9号岸壁で潜水土による鋼矢板状況調査作業は期間を延長して実施される。

期 間 平成14年3月20日(内1日)までの0800～1700

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48.5N 137-13.3E

34-48.7N 137-13.1E

海 図 W1057A

出 所 三河港長

14年158項 本州南岸 - 衣浦港 簡易灯付浮標補修作業

下記地点で簡易灯付浮標の係留索補修作業が実施される。

期 間 平成14年3月11日まで（内1日）の日出～日没

位 置 下記3地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-51-03.0N | 136-57-28.1E | 34-51-14.8N | 136-57-17.4E |
| (2) | 34-51-01.5N | 136-57-30.9E | 34-51-13.3N | 136-57-20.2E |
| (3) | 34-50-58.6N | 136-57-53.3E | 34-51-10.4N | 136-57-42.6E |

備 考 (1)警戒船を配備する。
(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年159項 本州南岸 - 衣浦港 環境調査

下記地点で貝類試験操業調査、腰マンガ及び水流噴射式貝けた網が実施される。

期 間 平成14年3月1日(予備日3月2日～27日)の日出～日没

位 置 (貝類試験操業調査)

下記5地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|----------|-----------|----------|-----------|
| (1) | 34-53.2N | 136-58.2E | 34-53.4N | 136-58.0E |
| (2) | 34-51.7N | 136-56.9E | 34-51.9N | 136-56.7E |
| (3) | 34-49.9N | 136-56.2E | 34-50.1N | 136-56.0E |
| (4) | 34-50.0N | 136-57.3E | 34-50.2N | 136-57.1E |
| (5) | 34-48.9N | 136-57.4E | 34-49.1N | 136-57.2E |

(腰マンガ)

下記3地点

- | | | | | |
|-----|----------|-----------|----------|-----------|
| (6) | 34-52.7N | 136-58.5E | 34-52.9N | 136-58.3E |
| (7) | 34-51.4N | 136-57.7E | 34-51.6N | 136-57.5E |
| (8) | 34-49.3N | 136-58.4E | 34-49.5N | 136-58.2E |

(水流噴射式貝けた網)

下記2地点

- | | | | | |
|------|----------|-----------|----------|-----------|
| (9) | 34-48.0N | 136-59.3E | 34-48.2N | 136-59.1E |
| (10) | 34-47.7N | 136-59.5E | 34-47.9N | 136-59.3E |

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年160項 本州南岸 - 衣浦港 潜水作業

下記地点付近で潜水作業によるクラゲ侵入防止網等の展張・状況確認・引き上げ作業が実施される。

期 間 平成14年3月4日～10月31日までの日出～日没

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 34-49-54N | 136-57-34E | 34-50-06N | 136-57-23E |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年161項 本州南岸 - 衣浦港 起重機船作業

下記区域で起重機船による鋼製橋桁の積出作業が実施される。

期 間 平成14年3月 7日(予備日3月 8日~14日)の日出~日没

平成14年3月18日(予備日3月19日~25日)の日出~日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-52-32.9N 136-57-50.4E 34-52-44.7N 136-57-39.7E

(2) 34-52-39.8N 136-57-58.8E 34-52-51.6N 136-57-48.1E

(3) 34-52-34.3N 136-58-05.5E 34-52-46.1N 136-57-54.8E

(4) 34-52-23.7N 136-58-01.5E 34-52-35.5N 136-57-50.8E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年162項 本州南岸 - 衣浦港 起重機船作業

下記区域で起重機船による鋼製橋桁の積出作業が実施される。

期 間 平成14年3月8日(予備日3月9日~15日)の日出~日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-53-10.1N 136-57-56.9E 34-53-21.9N 136-57-46.2E

(2) 34-53-06.4N 136-58-05.7E 34-53-18.2N 136-57-55.0E

(3) 34-52-59.2N 136-58-01.2E 34-53-11.0N 136-57-50.5E

(4) 34-53-02.9N 136-57-52.4E 34-53-14.7N 136-57-41.7E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年163項 伊勢湾北部 海底波高計等設置作業

下記区域で海底波高計及び海底ケーブル設置作業が実施される。

期 間 平成14年3月11日~29日までの日出~日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-55-36.4N 136-44-39.7E 34-55-48.1N 136-44-29.1E

(2) 34-55-03.9N 136-44-39.7E 34-55-15.6N 136-44-29.1E

(3) 34-55-03.9N 136-44-31.8E 34-55-15.6N 136-44-21.2E

(4) 34-55-36.4N 136-44-31.8E 34-55-48.1N 136-44-21.2E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1055B - W94 - W95

出 所 名古屋海上保安部

14年164項 名古屋港 - 西航路 灯浮標一時移設
名古屋港西航路第十二号灯浮標(35-01-00N 136-49-24E 日本測地系、
35-01-12N 136-49-13E 世界測地系 WGS-84)は、現地点から真方位258度、
約180mの地点に一時移設される。
期 間 平成14年3月19日～3月25日まで
海 図 W1055A - W95
出 所 四本部灯台部

14年165項 名古屋港 - 第1区 護岸改良工事期間変更
(四管区水路通報 14年 6号 126項 削除)
下記地点付近の護岸改良工事は期間を変更して実施される。
期 間 平成14年2月28日～3月25日までの日出～日没
位 置 下記2地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 35-05-16N 136-53-20E 35-05-28N 136-53-09E
(2) 35-04-51N 136-53-37E 35-05-03N 136-53-26E
備 考 潜水作業を伴う。
海 図 W1055A
出 所 名古屋港長

14年166項 名古屋港 - 第3区 岸壁現状調査
新宝ふ頭(南1区)I2, I3, I5, I6棧橋で岸壁現状調査が実施される。
期 間 平成14年3月11日～13日(予備日3月14日～20日)までの0800～1700
区 域 下記地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 35-02-38N 136-52-56E 35-02-50N 136-52-45E
海 図 W1055A
出 所 名古屋港長

14年167項 名古屋港 - 第3区 潜水作業
高潮防波堤知多堤で潜水作業による生物調査が実施される。
期 間 平成14年3月17日(予備日3月18日)の日出～日没
位 置 下記地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-59-12N 136-50-05E 34-59-24N 136-49-54E
海 図 W1055A - W1055B
出 所 名古屋港長

14年168項 名古屋港 - 第4区 係船浮標補修工事期間延長
(四管区水路通報 13年 41号 1123項 関連)
係船浮標No50及びNo51の補修工事は期間を延長して実施される。
期 間 平成14年3月1日～6日までの0800～日没
位 置 下記2地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 35-01-55N 136-48-26E 35-02-07N 136-48-15E

備 考 (2) 35-02-05N 136-48-25E 35-02-17N 136-48-14E
 (1)撤去から定置される間、係船浮標No51の地点に仮係船浮標が設置される。
 (2)警戒船を配備する。
 (3)潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 5 A
 出 所 名古屋港長

1 4 年 1 6 9 項 名古屋港 - 第 4 区 水路測量

弥富ふ頭（西3区）前面で水路測量が実施される。
 期 間 平成14年3月15日～29日(内2日間)までの0730～日没
 区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-01-40N 136-47-53E	35-01-52N 136-47-42E
(2)	35-01-39N 136-47-52E	35-01-51N 136-47-41E
(3)	35-01-34N 136-48-03E	35-01-46N 136-47-52E
(4)	35-01-35N 136-48-04E	35-01-47N 136-47-53E

標 識 測量船には白赤白のえん尾旗を掲げる。
 海 図 W 1 0 5 5 A
 出 所 名古屋港長

1 4 年 1 7 0 項 本州南岸 - 四日市港 灯浮標機器点検等作業

下記灯浮標で機器点検・交換作業が実施される。
 期 間 平成14年3月13日（予備日3月14日～29日）の0900～日没

名称及位置	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)四日市港霞ヶ浦第十号灯浮標	34-59-19N 136-40-57E	34-59-31N 136-40-46E
(2)四日市港霞ヶ浦第十二号灯浮標	34-59-28N 136-40-32E	34-59-40N 136-40-21E
(3)四日市港第二航路第四号灯浮標	34-58-04N 136-40-25E	34-58-16N 136-40-14E
(4)四日市港第一航路第一号灯浮標	34-56-35N 136-40-31E	34-56-47N 136-40-20E
(5)四日市港第一航路第二号灯浮標	34-56-44N 136-40-32E	34-56-56N 136-40-21E
(6)四日市港第一航路第四号灯浮標	34-56-48N 136-39-50E	34-57-00N 136-39-39E
(7)四日市港第一航路第六号灯浮標	34-56-50N 136-39-25E	34-57-02N 136-39-14E

海 図 W 9 4
 出 所 四日市港長

1 4 年 1 7 1 項 本州南岸 - 四日市港、第 2 区 海底油送管補修工事

下記区域で海底油送管補修工事が実施される。
 期 間 平成14年3月11日～4月20日までの日出～日没
 区 域 下記位置を中心とする半径300mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-55-39N 136-41-42E	34-55-51N 136-41-31E

備 考 (1)潜水作業を伴う。
 (2)警戒船を配備する。

海 図 W 9 4
 出 所 四日市港長

14年172項 本州南岸 - 四日市港、第3区 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業及び揚土作業が実施される。

期間 平成14年3月1日～31日までの日出～日没

区域 1 (掘下げ作業)

下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-59-28.2N	136-39-55.1E	34-59-39.9N	136-39-44.5E
(2)	34-59-27.0N	136-39-58.2E	34-59-38.7N	136-39-47.6E
(3)	34-59-24.4N	136-39-56.7E	34-59-36.1N	136-39-46.1E
(4)	34-59-22.1N	136-40-03.2E	34-59-33.8N	136-39-52.6E
(5)	34-59-20.6N	136-40-02.4E	34-59-32.3N	136-39-51.8E

2 (揚土作業)

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(6)	34-59-51.0N	136-40-12.1E	35-00-02.7N	136-40-01.5E
(7)	34-59-53.9N	136-40-10.4E	35-00-05.6N	136-39-59.8E
(8)	34-59-58.9N	136-40-22.8E	35-00-10.6N	136-40-12.2E
(9)	34-59-56.0N	136-40-24.5E	35-00-07.7N	136-40-13.9E

標識 作業区域には黄灯付浮標を設置する。

備考 警戒船を配備する。

海図 W94

出所 四日市港長

14年173項 本州南岸 - 四日市港、第3区 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成14年3月20日～29日まで(内2日間)の0730～日没

区域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-59-28.5N	136-39-53.5E	34-59-40.2N	136-39-42.9E
(2)	34-59-27.1N	136-39-57.1E	34-59-38.8N	136-39-46.5E
(3)	34-59-26.2N	136-39-56.6E	34-59-37.9N	136-39-46.0E
(4)	34-59-23.3N	136-40-04.1E	34-59-35.0N	136-39-53.5E
(5)	34-59-21.8N	136-40-03.3E	34-59-33.5N	136-39-52.7E

備考 測量船には白赤白のえん尾旗を掲げる。

海図 W94

出所 四日市港長

14年174項 伊勢湾 - 津港及付近 水路測量

下記区域で水路測量が実施されている。

期間 平成14年3月22日までの0800～1700

区域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-42-47N	136-31-41E	34-42-59N	136-31-31E
(2)	34-42-44N	136-32-09E	34-42-56N	136-31-59E
(3)	34-42-22N	136-32-02E	34-42-34N	136-31-52E
(4)	34-42-25N	136-31-49E	34-42-37N	136-31-39E

標 識 測量船には白赤白のえん尾旗を掲げる。
海 図 5 6 5 0 -72 - W 8 8
出 所 四日市海上保安部

1 4 年 1 7 5 項 伊勢湾 - 豊北漁港 潜水調査作業

下記地点で潜水土による採泥作業が実施される。

期 間 平成14年3月8日まで(内1日)の0700~1700

位 置 下記7地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1)	34-32-33.1N	136-43-20.1E	34-32-45.0N	136-43-09.5E
(2)	34-32-30.7N	136-43-16.7E	34-32-42.6N	136-43-06.1E
(3)	34-32-25.8N	136-43-11.2E	34-32-37.7N	136-43-00.6E
(4)	34-32-21.8N	136-43-05.6E	34-32-33.7N	136-42-55.0E
(5)	34-32-19.2N	136-43-00.8E	34-32-31.1N	136-42-50.2E
(6)	34-32-22.4N	136-42-54.3E	34-32-34.3N	136-42-43.7E
(7)	34-32-15.1N	136-42-57.9E	34-32-27.0N	136-42-47.3E

海 図 W 1 0 5 1

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 1 7 6 項 本州南岸 - 熊野灘、五ヶ所港付近 波力装置等点検作業

下記区域で波力装置及び係留システムの点検作業が実施される。

期 間 平成14年2月28日(予備日3月1日~22日)までの日出~日没

区 域 下記6地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1)	34-16-16.5N	136-40-26.1E	34-16-28.5N	136-40-15.6E
(2)	34-16-14.9N	136-40-25.3E	34-16-26.9N	136-40-14.8E
(3)	34-16-11.6N	136-40-15.7E	34-16-23.6N	136-40-05.2E
(4)	34-16-12.4N	136-40-13.9E	34-16-24.4N	136-40-03.4E
(5)	34-16-20.6N	136-40-12.1E	34-16-32.6N	136-40-01.6E
(6)	34-16-23.4N	136-40-20.4E	34-16-35.4N	136-40-09.9E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 図誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合もあります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

